

自分ですすめる『学びの一歩』

中3社会『日本の近代化』 5 日清・日露の戦争と東アジアの動き(教科書 P.190~195)名前()

「日清・日露戦争と東アジアの動きにより、世界の中で日本の立場はどのように変わったのだろうか?」

目標: 世界の動きと日本との関連に着目して、日本の立場がどのように変化したのかをさぐり、整理して自分の言葉でまとめることができる。

ステップ1(学習の進め方)

- ・学習前に、当時の世界の動きと日本との関係に目を向けよう。

- ・まず、明治のころの日本のようすを復習しよう。

⑥教科書 P.166~181を振り返り、1行くらいでまとめてみよう!

⑥教科書 P.182~189を振り返り、それぞれ1行程度でまとめてみよう!

- ・日清・日露戦争が起こるころ(明治後半)の世界の動きを教科書190ページからさぐり出そう。

🔍キーワード「帝国主義」「植民地」

Q. 帝国主義諸国には、どんな国があるのだろう?

- ・日清戦争について、教科書190~191ページから調べよう。

Q. なぜ、日本は清との対立を深めたのだろう?

🔍キーワード「日清戦争」「下関条約」「三国干渉」
(甲午農民戦争)

Q. 三国干渉とは何?
なぜ、三国干渉が起こったのだろう?

ステップ2(自分でやってみよう)

1. 絵から日本人を見つけて○で囲み、何と言っているかセリフを考えてみよう。



・教科書 P.192②より

帝国主義の動きの中で日本はどのような立場だったのだろう?

2. 明治時代の日本について復習しておこう。

知

- ①江戸から明治になって、日本はどのような国づくりをめざしたのか?

- ②明治の日本は、どのような国になったのか? 欧米諸国との関係は?

技

3. 日清・日露戦争が起こったころ、「世界の動きはどうなっていたのだろう?」
(1894)(1904)

- ・P.190[アジアとアフリカの植民地化]の本文中から分かること

- ・P.190①「20世紀初めの世界」の資料から読み取れること

4. 2.の明治の日本のように3.の世界の動きの中で、
「日本はどのような立場だったのか?」考えて書いてみよう。

思

5. 日清戦争の原因と結果、戦後の動きについて、教科書で調べよう。

- ①戦争の原因

(スペースが足りなければノートなどに書こう)

- ②結果と戦後の動き

ステップ1(学習の進め方)

・世界の動きと日本との関連に着目して、ここまで学習をもとに、日本の立場がどのように変化したのかを考えよう。<その①>

・次に、日露戦争について、教科書192~193ページをもとにさぐっていこう。

❶ 1つの資料から読み取るだけではなく、2つの資料を合わせたり、比べて読み取るなど、複数の資料を活用することで、必要な情報をより多く収集することにつながります。

Q.なぜ、日本はロシアとの対立を深めたのだろう?

🔍 キーワード「日露戦争」「日英同盟」「満州」「ポーツマス条約」(義和団事件)

・さらに日本の立場がどのように変化したのかを考えよう。<その②>

・日露戦争後の東アジアではどのような動きがあったのか、教科書194~195ページからさぐり出そう。

❷ 日本との関連にも着目しよう。

🔍 キーワード「韓国併合」「中華民国」「辛亥革命」

❸ 辛亥革命とはどのようなできごとで、結果何という国が成立したのだろう?
また、孫文と袁世凱の関係にも着目してみよう。

ステップ2(自分でやってみよう)

日清戦争の前と後では、日本の立場はどのように変化したのだろう?

6. 日清戦争により、世界の中で日本の立場はどのように変化したと考えられる思でしょうか? 書いてみましょう。

日露戦争の前と後では、日本の立場はどのように変化したのだろう?

7. 日清戦争後の東アジアのようすを教科書の資料を活用して読み取ろう。

・P.192①「帝国主義諸国の中分割」の資料から読み取れること

・①「帝国主義諸国の中分割」と⑥「日露戦争」の2つの資料を合わせて読み取れること

・さらに⑤「日露戦争前の各国の関係図」も合わせて読み取れること

8. 日露戦争の原因と結果、戦後の動きについて、教科書で調べよう。

① 戦争の原因

(スペースが足りなければノートなどに書こう)

② 結果と戦後の動き

9. 日露戦争により、世界の中で日本の立場はどのように変化したと考えられる思でしょうか? 書いてみましょう。

東アジアではどのような動きがあり、日本の立場はどのように変化したのだろう?

10. 日露戦争後の東アジアの動きについて教科書から調べよう。

<韓国での動き>

(スペースが足りなければノートなどに書こう)

<中国での動き>

ステップ1(学習の進め方)

- ・さらに日本の立場がどのように変化したのかを考えよう。<その③>

ステップ2(自分でやってみよう)

- 東アジアではどのような動きがあり、日本の立場はどのように変化したのだろう？
- II. 日露戦争後、東アジアでの日本の動きから、日本の立場はどのように変化したと考えられるでしょうか、書いてみましょう。

ステップ3(学びを生かしてチャレンジ！)

「日清・日露戦争と東アジアの動きにより、世界の中で日本の立場はどのように変わったのだろう？」

9. 日本の立場がどのように変化したのか、これまでの学習を通して世界の動きと日本との関連に着目してさぐってきたことを踏まえ、学習課題に対してわかったことを整理して、自分の言葉でまとめよう。

思→知

10. この範囲の学習後、改めて日本人やテーブルの人たちが何と言っているか、セリフを考えてみよう。



・教科書 P.192②より

11. 学習前のセリフと学習後のセリフを比べて、どのように変わりましたか？ 自分の学びによる変化をとらえよう。

関

ジャンプ(さらに学習を進められる人は、発展課題にチャレンジ！)

<発展課題>

- 1) 日清戦争と日露戦争とではどのような違いがあったのか、調べてみよう。

①下関条約とポーツマス条約の内容を比べてみよう。

②教科書 P.191⑥, P.193⑦⑧などの資料を活用して、その違いを読み取ってみよう。

- 2) 日清戦争や日露戦争のころ、国内外ではどのような反応があったのか、調べてみよう。

*このワークシートでは紙面の関係上、調べたことを書くスペースが小さかったりするため、ノートなども活用しながら学習を進めていくとよいでしょう。